

## 授業の視聴方法

### 放送授業

BS テレビ放送 (BS 231 ch (BS 232 ch)) テレビ科目

リモコンで「BS」を押し、BS 放送に切り替えてください。

a、b、c、d いずれかの方法により、視聴できます。

a. リモコンの 3 を押す。

(この方法により、2025 年以降に発売されたほとんどの新モデル/新機種で BS231ch を選局できます。その他の受信機でも、プリセット登録すると簡単に選局できるようになります。登録方法については、受信機の説明書をご確認ください。)

b. リモコンのチャンネルボタンで選局

リモコンの  $\wedge$  V + のついたチャンネル (選局) ボタンを順送りして、放送大学のチャンネルを選局してください。

c. 電子番組表 (EPG) から選択

リモコンの「番組表」ボタンを押して電子番組表を表示し、上下左右  $\blacktriangle$   $\blacktriangledown$   $\blacktriangleleft$   $\blacktriangleright$  ボタン等で放送大学の番組を選択してください。

d. 3 桁のチャンネル番号を入力

リモコンの「チャンネル番号入力」「10 キー入力」「3 桁入力」等と表示されたボタンを押し、数字ボタンで「231 (232)」を入力してください。

※一部のテレビ科目については、BS 232 ch でもコース別に放送しています。

BS ラジオ放送 (BS 531 ch) ラジオ科目

テレビで聴く音声放送です。画面には番組名が静止画で表示されます。

リモコンで「BS」を押し、BS 放送に切り替えてください。e、f いずれかの方法により、聴取できます。

e. BS テレビの放送大学のデータ放送から切り替える

上記テレビ放送の a、b、c、d いずれかの方法でテレビ放送大学を選局し、直後に数秒間表示される画面左下の「BS ラジオへ」の案内のとおり、「青」ボタンを押してください。

表示されない、または、表示が消えた場合は「d (データ)」ボタン → 「青」ボタンの順に押しってください。

f. 3 桁のチャンネル番号を入力

リモコンの「チャンネル番号入力」「10 キー入力」「3 桁入力」等と表示されたボタンを押し、数字ボタンで「531」を入力してください。

ケーブルテレビ テレビ科目 ラジオ科目

放送大学の番組を放送しているケーブルテレビで視聴することができます。配信状況、視聴方法については、お住まいの地域のケーブルテレビ事業者にご確認ください。

光回線 テレビ科目

光回線サービスを契約している方は「ひかり TV」や「テレビ視聴サービス (オプション)」で視聴できる場合があります。追加料金が必要ですが、BS アンテナがなくてもテレビ番組を楽しめます。

詳細は、契約中の光回線サービス事業者にご確認ください。

〈ひかり TV の詳細〉 <https://www.hikaritv.net/entry/lineup/tv/digital/#tab2>

インターネット配信 テレビ科目 ラジオ科目

開講期間中、原則全ての放送授業の番組をインターネット配信しますので、パソコンやスマートフォン等で視聴できます（一部インターネット配信限定で視聴する科目があります）。科目名や視聴に必要な環境については放送大学ウェブサイト

<https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/accessibility/internet-tv/> を参照してください。

※映像・音声をパソコン等に保存することはできません。

※接続の際の通信費やプロバイダ料金等は利用者ご負担となりますので、ご注意ください。

放送教材（DVD・CD）の郵送貸出

放送教材（DVD・CD）を郵送にて大学本部からご自宅に取り寄せることができます（一部インターネット配信限定で視聴する科目を除く）。送料は往復分とも原則貸出申込者（学生）負担となります。貸出方法の詳細は『学生生活の葉』または放送大学ウェブサイト

<https://www.ouj.ac.jp/for-students/borrow-dvd/>を参照してください。

オンライン授業の受講方法（放送授業のインターネット配信とは異なります）

受講にはインターネット接続されたパソコンとブラウザ、PDF ファイルが閲覧できるソフトウェアが必要です。科目登録前に、必ずオンライン授業体験版（<https://online-open.ouj.ac.jp/>）で、ご自分のパソコンスキル、パソコン環境、オンライン授業システムの操作方法を確認してください。学習できる環境をご自身で整えたうえ、科目登録をお願いします。学習センター等のパソコンは、原則利用できません。

モバイル端末では、レポート提出等、一部機能の操作がパソコンと比べ煩雑であるため、モバイル端末だけでの受講は困難です。パソコンと併用することを推奨します。